

毎月 11 日は

防災を「考」える日

令和 4 年 1 月号



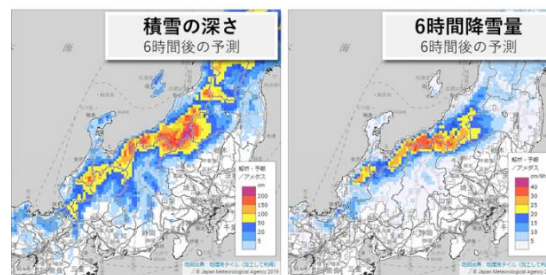
「今後の雪予報を確認しよう！」

■ 降雪短時間予報とは？

気象庁が6時間先までの1時間毎の積雪の深さと降雪量を約5km四方の細かさで面的に予測したもので、1時間毎に発表します。雪による交通への影響を前もって判断することなどに活用いただけます。

気象庁 HP【今後の雪（降雪短時間予報）】

<https://www.jma.go.jp/bosai/snow>



降雪短時間予報の「積雪の深さ」と「降雪量」の予測の描画例
(令和2年12月30日15時初期値。日本時間)

[気象庁ホームページ(解析積雪深・解析降雪量、降雪短時間予報)を加工して作成]

■ 防災基礎クイズ

Q 山などの斜面に積もった雪が崩落することによる人や建物の被害が発生するおそれがあると予想したときに気象庁が発表する情報を何という？

- ① なだれ注意報 ② 融雪注意報 ③ 着雪注意報

毎月11日は「防災を考える日」です。

震災の教訓や災害への日頃の備えなどについて、家庭や学校、職場、地域などで話し合ってみましょう。

■ 問い合わせ先／気仙沼市総務部危機管理課防災情報係

☎:0226-22-3402 FAX:0226-22-1467 E-mail:kikikanri@kesenuma.miyagi.jp

(1): ☎ ☎